



第18代練馬区長 前川燿男区長が初登庁！

～就任挨拶で抱負を語る～

と き 平成26年4月22日（火）午前9時30分

20日（日）の練馬区長選挙で初当選し、第18代練馬区長に就任した前川 燿男（まえかわ あきお）区長（68歳）が、22日（火）午前9時30分、区役所に初登庁した。区民や区職員、約250人が拍手で出迎えた。

前川 燿男区長は、就任挨拶で、「練馬区に住んで30年、名実ともにわがまち練馬である。改革ねりまをスローガンに、都庁等の経験を総動員して練馬に恩返し of 気持ちで全力で取り組みたい。」と抱負を語った。

前川 燿男区長の任期は、平成26年4月20日から平成30年4月19日までの4年間。



【初登庁の様子】

【前川燿男区長初登庁】

前川燿男区長は、22日（火）午前9時30分、区役所正面玄関から初登庁し、支援者や区職員から花束を手渡され、満面の笑みで写真撮影に応じていた。来庁されていた区民や区職員約250人が拍手で出迎えた。

午前10時30分からは区長として初庁議に臨み、区幹部職員に就任の挨拶を行った。午前11時からは、区職員を前に就任挨拶を行い、「私は鹿児島出身だが、練馬区に住んで30年、人生で初めて定住した名実ともにわがまち練馬である。区長として、区民の方のご支持をいただき、まちづくりを行う機会を得た。自分では天命かなと思っている。改革ねりまをスローガンに、都庁、東京ガス、大学教鞭の経験を総動員して、練馬に恩返し of 気持ちで全力で取り組みたい。」と抱負を語った。また、職員への期待として「自分が区長になったつもりで仕事してほしい。今求められている行政需要は何かを見極めてほしい。仕事は始めから終わりまで職員がプライドを持って全部やる。能力主義・成果主義を徹底したい。努力して頑張る職員が報われるようにしたい。」と述べた。



【初庁議に臨む前川区長】

【プロフィール】

- 練馬区長 前川 燿男（まえかわ あきお）
- ・生年月日 1945（昭和20）年11月12日生
 - ・略歴 昭和39年 鹿児島県立甲南高校卒業
昭和45年 東京大学法学部卒業
昭和46年 東京都入庁
平成12年 福祉局長
平成14年 知事本局長
平成17年 東京都退職
平成17年 東京ガス株式会社執行役員
平成21年 政策研究大学院大学客員教授
平成26年 練馬区長



【職員を前に挨拶する前川区長】